

# 2024年度 那珂川町商工会「地域経済動向調査」報告書

2024年6月1日  
那珂川町商工会

## 調査対象地域

那珂川町商工会管内：那珂川町（馬頭・小川地区）

## 地域内居住者の動向

指標名	年次	指標の値	単位
住民基本台帳人口	2023	14,800	人
就業者数	2020	7,991	人
民営従業者数	2021	5,428	人
昼間人口	2020	13,808	人
住民基本台帳世帯	2023	5,947	世帯
核家族世帯数	2020	2,991	世帯

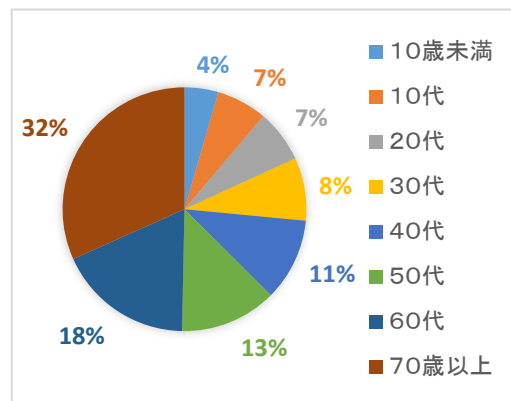
当地域の住民基本台帳人口は、14,800人であり、商工会地区平均の23,975人を下回る。就業者数も同様に、商工会平均よりもやや低い水準にある。核家族世帯比率は52.64%で概ね平均的な水準。

小売中心地性は0.64で、地域内の消費者がその場所で日常的な買い物を行うことがある程度あるが、商業活動が非常に盛んというわけではない。

## ・居住者の年代構成

指標名	指標の値	単位
10歳未満人口	665	人
10代人口	992	人
20代人口	1,031	人
30代人口	1,236	人
40代人口	1,621	人
50代人口	1,904	人
60代人口	2,659	人
70歳以上人口	4,692	人

居住者を年代別に見ると、70歳以上の割合が4分の1以上を占め、10歳未満は4%と少子高齢化が顕著である



指標名	指標の値	単位
高齢化率	41.53	%

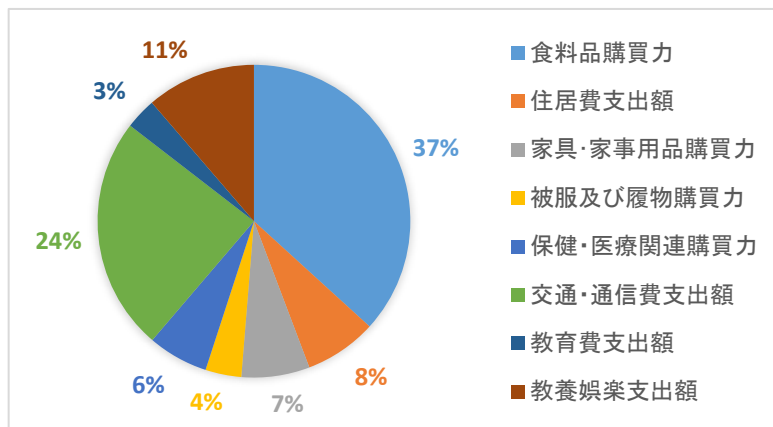
高齢化率（65歳以上人口が全体に占める割合）は、商工会地域平均34.43%より高く、高齢化率が高い地域である。

指標名	年次	指標の値	単位
消費購買力	2022	19,859	百万円

消費購買力（規模）は、商工会地域平均33,909百万円を大きく下回る低水準にある。

## ・消費購買力の構成内訳

指標名	指標の値	単位
食料品購買力	5,310	百万円
住居費支出額	1,081	百万円
家具・家事用品購買力	1,019	百万円
被服及び履物購買	538	百万円
保健・医療関連購買力	902	百万円
交通・通信費支出額	3,497	百万円
教育費支出額	465	百万円
教養娯楽支出額	1,635	百万円



食料品購買力、交通・通信費支出額の比率が高水準にある。一方、家具・家具用品購買力、教育費支出額は低水準にある。

・成長度

指標名	年次	指標の値	単位
住基台帳人口伸び	23/20	-7.21	%
昼間人口伸び率	20/15	-9.86	%
従業者数伸び率	21/16	-7.80	%

居住者人口は3年前比で1,150人減少しており、商工会地域平均の-602人と比べると大幅に減少している。昼間人口は5年前比で1,511人の減少と商工会地区平均の632人減に比べ大幅に低い水準。従業者伸び率も5年前比7.8%減少で商工会地域平均の0.26%減に比べ低水準となっている。

・将来予測

指標名	年次	指標の値	単位
将来人口	2033	12,144	人
高齢化率	2033	50.61	%
将来人口伸び率	33/23	-17.95	%

10年後の2033年将来人口は-17.95%減の12,144人であり、商工会地域平均-10.90%と比べれば高水準にある。高齢化率50.61%となっており、商工会地域平均の39.35%を大幅に上回っている。

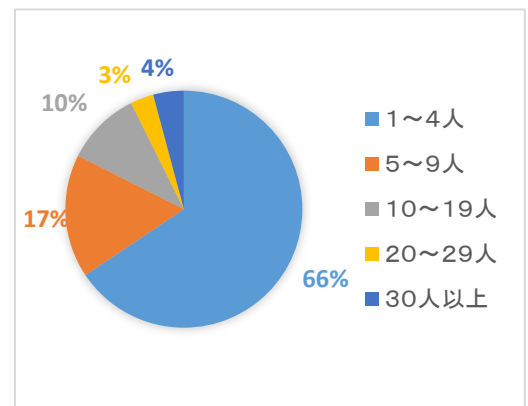
地域内産業の動向

指標名	年次	指標の値	単位
民営事業所数	2021	698	所

・民営事業所の従業員規模構成

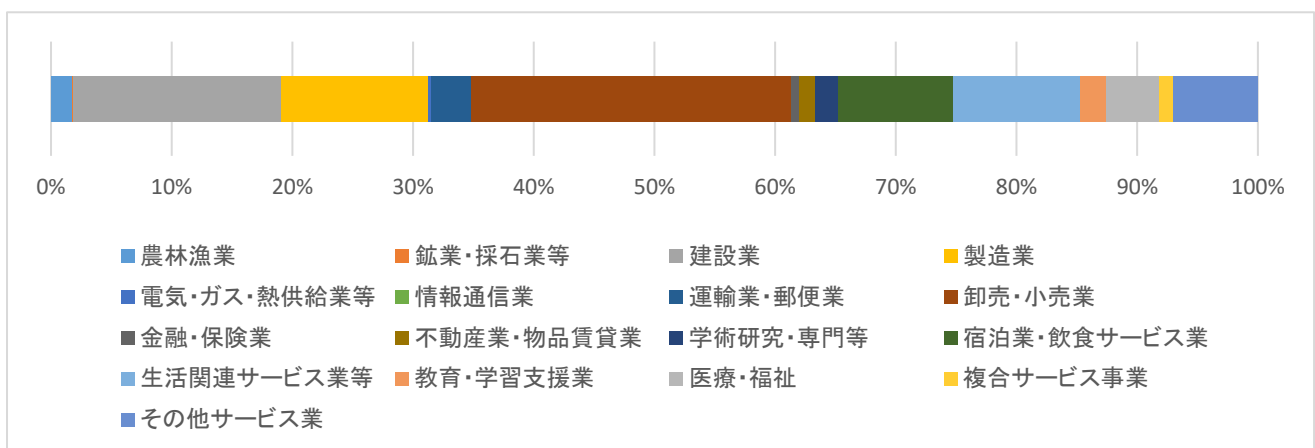
指標名	指標の値	単位
1～4人	456	人
5～9人	117	人
10～19人	71	人
20～29人	22	人
30人以上	29	人

民営事業所の従業員規模構成を見ると、1～4人が高水準にある一方、20人以上は低水準となっている。



・民営事業所の業種構成

指標名	指標の値	指標名	指標の値	指標名	指標の値	単位
農林漁業	2	運輸業・郵便業	3	生活関連サービス業等	10	所
鉱業・採石業等	0	卸売・小売業	27	教育・学習支援業	2	所
建設業	17	金融・保険業	1	医療・福祉	4	所
製造業	12	不動産業・物品賃貸業	1	複合サービス事業	1	所
電気・ガス・熱供給業等	0	学術研究・専門等	2	その他サービス業	7	所
情報通信業	0	宿泊業・飲食サービス業	10	-	-	所



卸売・小売、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業等の業種比率が高水準にある。